Jabra®

Jabra GO™ 6470

取扱説明書

www.jabra.com

ようこそ

Jabra GO 6470 をご購入いただきありがとうございます。本ヘッドセットならではの豊富な機能、ヘッドセットの快適な装着感、使いやすさをぜひお楽しみください。

Jabra GO 6470 には、タッチスクリーンベース (固定電話とソフトフォン (PC) との接続機能) が実装されています。Jabra GO ヘッドセットはほぼすべてのタイプの **Bluetooth®** 携帯電話と互換性があります。

Jabra GO 6470 パッケージには、Jabra LINK™ 350 USB **Bluetooth®** Adapter と Jabra GO 携帯用充電器も付属しています。Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter をコンピュータに差し込み、**Bluetooth®** 経由でヘッドセットと接続すると、PC 上で実行されているソフトフォンと共にヘッドセットを使用できるようになります。携帯用充電器には、ヘッドセット用のコンパートメントと Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter 用のコンパートメントが両方あるので、簡単に持ち運べるようになっています。

Jabra GO 6470 ヘッドセットの特長

- ノイズキャンセリング機能付きデュアルマイク。
- **Bluetooth®** 携帯電話に直接接続。
- 軽量 (18g 未満)。
- クイック充電。
- タッチパネルを使った音量/ミュートコントロール。
- 直感的なヘッドセット多機能ボタンで通話コントロールが簡単に。
- イヤーフックとヘッドバンドの装着方法 (ネックバンドアクセサリーも入手可能)。
- 最長 100 メートルの動作範囲。

Jabra GO 6470 ベースの特長

- 2.4 インチカラータッチスクリーン。
- 固定電話、ソフトフォン (PC) と **Bluetooth®** 携帯電話の接続機能。
- タッチスクリーンの指示に従うだけで固定電話、ソフトフォン (PC)、および携帯電話を接続できます。
- 接続中の電話すべてを制御するタッチスクリーン通話コントロール。
- 画面上のナンバーディスプレイ機能 (携帯電話とソフトフォン (PC) のみ)。
- ヘッドセット充電用ドッキングクレードル。

Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter の特長

- **Bluetooth®** ワイヤレステクノロジを使用してヘッドセットを PC に接続。
- USB 経由で PC に接続。
- ソフトフォン (PC) のサポートとコントロール。
- ワイドバンドオーディオ。
- LED 表示。
- 最長 100 メートルの動作範囲。

Jabra GO 携帯用充電器の特長

- 主電源ソケットまたは車のシガーライターソケット (車載充電器と併用時) からヘッドセットを充電します。
- Jabra GO 6470 と Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を収納でき、持ち運びに便利です。

目次

1. 製品の概要 6
1.1 パッケージの内容 6
1.2 Jabra GO 6470 ヘッドセット 7
1.3 ヘッドセットアタッチメント 8
1.4 Jabra GO 6470 ベース 10
1.5 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter 11
1.6 Jabra GO 携帯用充電器 11
1.7 別売アクセサリー 12
2. セットアップウィザードを使用して電話に接続する 13
2.1 電源に接続する 13
2.2 セットアップウィザードを開始する 13
3. 電話機に手動で接続する 14
3.1 電源に接続する 14
3.2 ヘッドセットをドッキングする 14
3.3 ソフトフォン (PC) に接続する 15
3.4 **Bluetooth®** 機能を使用して携帯電話に接続する 17
3.5 固定電話を選択して接続する 18
4. JABRA PC SUITE 20
4.1 Jabra PC Suite をインストールする 20
4.2 PC Call Manager 20
5. JABRA GO 6470 ヘッドセットの特長 21
5.1 ヘッドセット多機能ボタン 21
5.2 ヘッドセットのタッチパネル 22
5.3 ヘッドセットの LED 表示灯 22
5.4 ヘッドセットのオーディオインジケータ 23

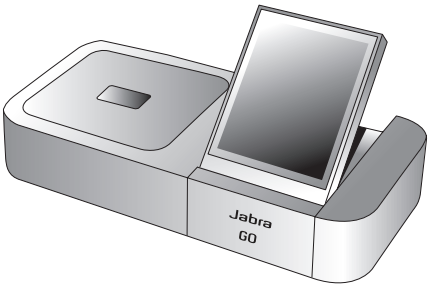
6. JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER の特長 24
6.1 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter のボタン 24
6.2 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter のランプ 24
7. タッチスクリーン操作説明 25
7.1 タッチスクリーンの概要 25
7.2 タッチスクリーンを使用して設定を変更する 27
8. 通話の管理 31
8.1 通話の開始または通話の終了 31
8.2 着信の受け入れまたは拒否 31
8.3 ヘッドセットのスピーカー音量を調整する 32
8.4 ヘッドセットのマイクレベルを調整する 32
8.5 通話/オーディオを保留にする 33
9. 拡張された通話の管理 34
9.1 ヘッドセットと受話器の間で通話を切り替え 34
9.2 最後にかけた番号にリダイヤルする 34
9.3 自動接続解除防止 (サポート対象外のソフトフォン) 35
10. 拡張された JABRA GO 6470 の特長 36
10.1 Safetone™ の聴覚保護機能 36
10.2 ワイヤレス動作範囲 36
10.3 ワイドバンドオーディオ 37
10.4 音声メッセージ 37
10.5 トーンの設定 37
10.6 PC で音楽またはオーディオを聴く 38
10.7 ファームウェア更新プログラム 38
10.8 盗難防止 38

11. FAQ とトラブルシューティング.....39
12. 技術仕様.....41
12.1 Jabra GO ヘッドセット.....41
12.2 Jabra GO ヘッドセットバッテリー.....42
12.3 Jabra GO タッチスクリーンベース.....42
12.4 Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter.....43
12.5 携帯用充電器.....44
12.6 原材料とアレルギー.....44
12.7 製品の廃棄について.....44
12.8 認定と安全規格.....44

1. 製品の概要

1.1 パッケージの内容

ヘッドセット



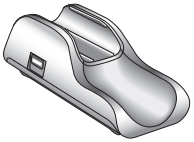
ベースとヘッドセット
クレードル

Jabra LINK 350 USB
Bluetooth® Adapter

ヘッドバンドアタッチメント

ベース電源アダプター
(ベース用)

イヤーフックアタッチメント
(イヤーバッド小、中、大)



携帯用充電器

電話ケーブル

イヤーバッド

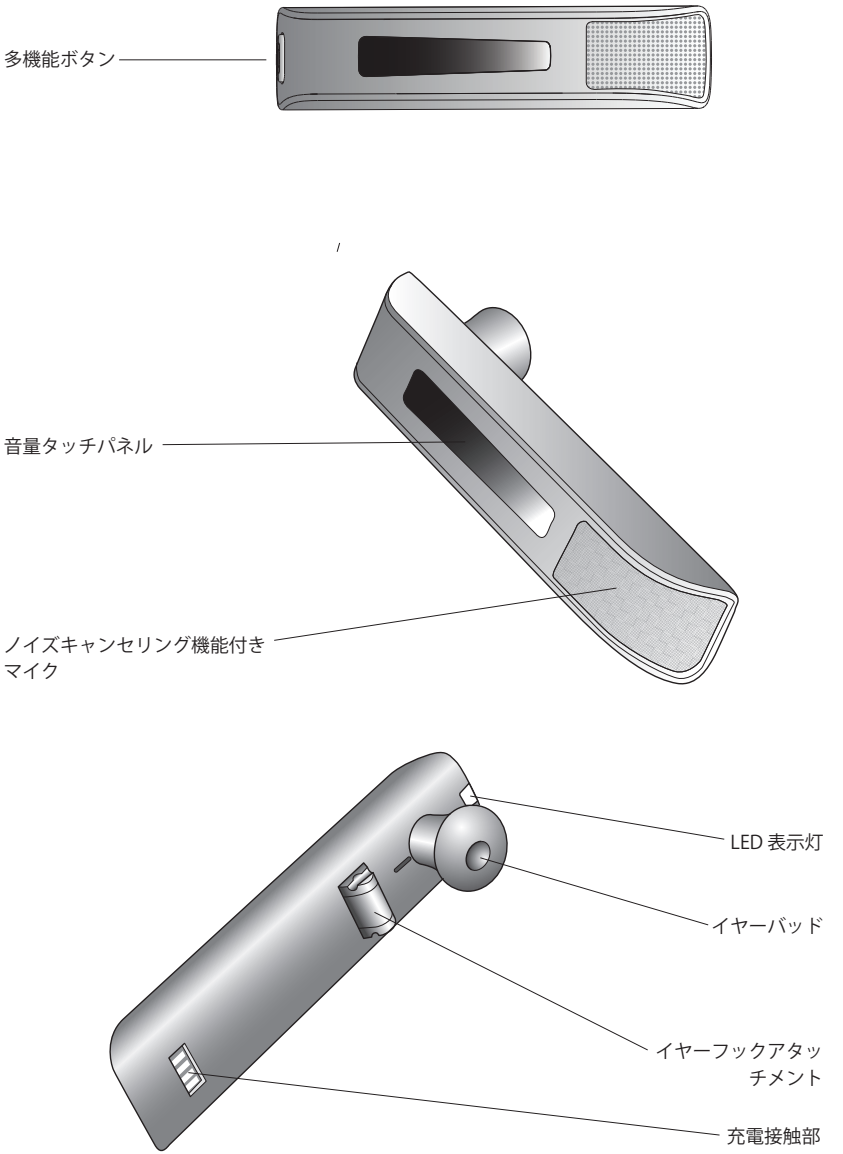
保証および申告
(Warning & Declaration)
ガイド

USB ケーブル

クイックスタートガイド

携帯用充電器電源アダプター

1.2 JABRA GO 6470 ヘッドセット



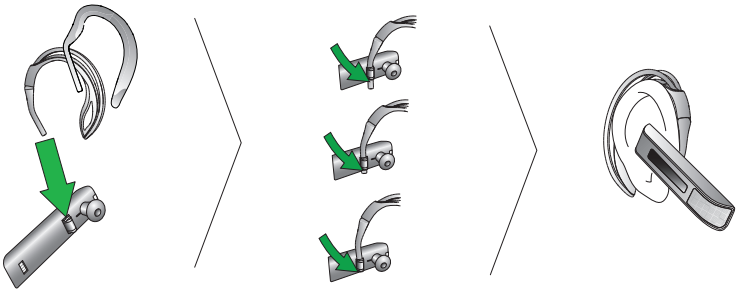
1.3　ヘッドセットアタッチメント

Jabra GO 6470 ヘッドセットを装着するには、ヘッドバンド、イヤーフックまたはネックバンド装着方法を使用できます。ヘッドバンドアタッチメントもイヤーフックアタッチメントも Jabra GO 6470 に付属しています。ネックバンドアタッチメントは別売りで購入できます。

左耳でも右耳でも装着できます。いずれの装着方法を使用するにしても、マイクの位置は口の近くにして、ノイズキャンセリング機能と発話品質を最大限に活用してください。

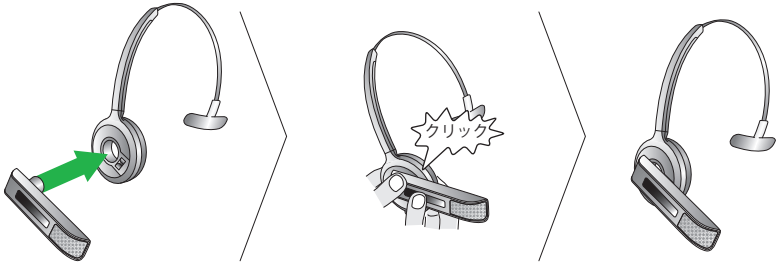
イヤーフックの装着

1. 現在使用している装着アタッチメントがあれば、それを取り外します。
2. イヤーフック装着アタッチメントを左右どちらかの耳に装着できるように組み立てます。ピッタリとフィットするように、イヤーバッドを取り外して代わりに別のサイズを装着します (必要に応じて)。
3 ヘッドセットが耳にピッタリとフィットするように、アタッチメントの取り付け部を上下にスライドします。



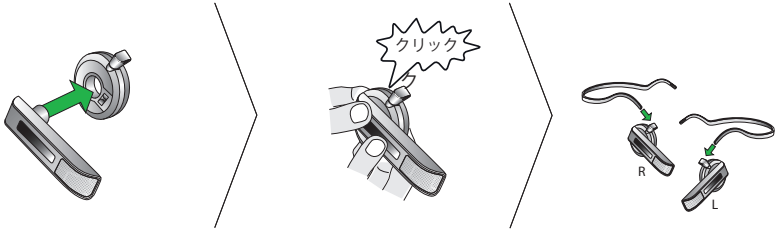
ヘッドバンドの装着

1. 現在使用している装着アタッチメントがあれば、それを取り外します。
2. 図に示すように、ヘッドセットを使用する装着方法ではヘッドセットのイヤーバッドを対応する穴に合わせ、カチッという音がするまでしっかりと押し込みます (カチッとスナップ)。
3. 頭にピッタリとフィットするようにヘッドバンドの長さを調整します。
4. マイクは、なるべく口元の近くに来るように装着してください。

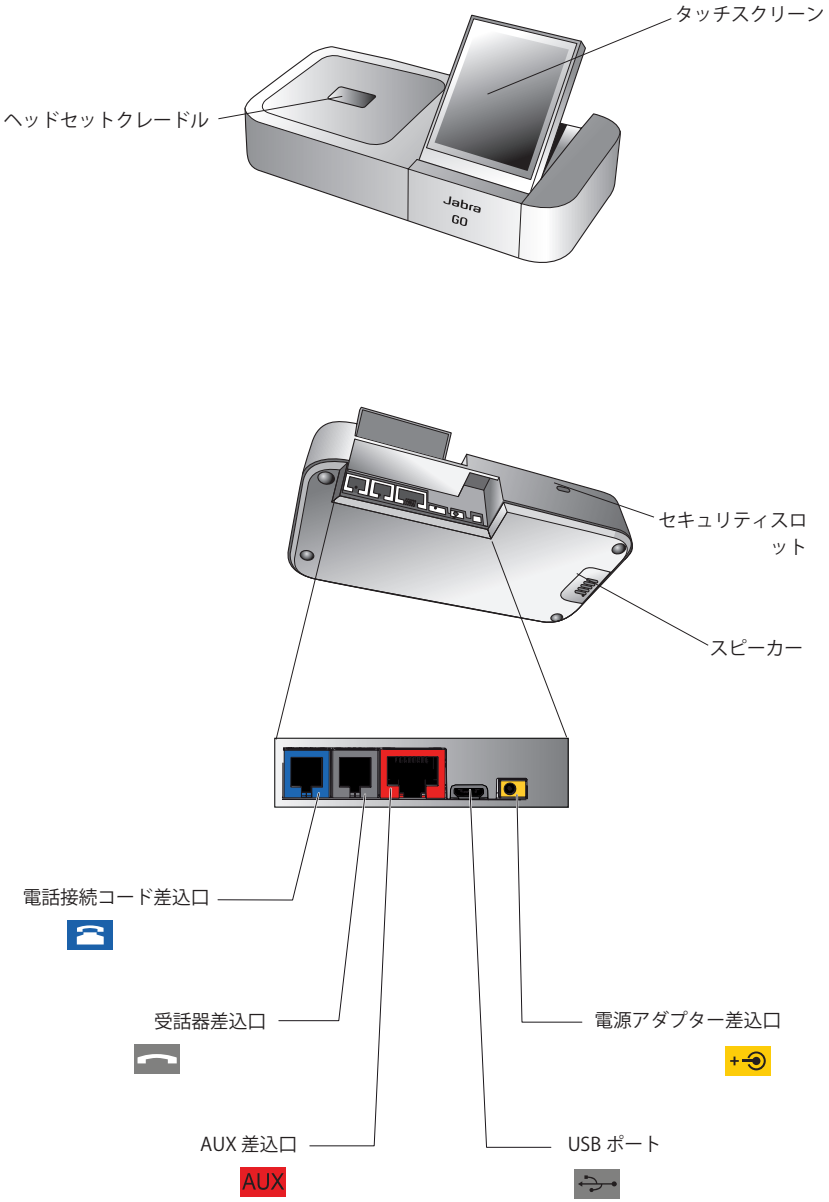


ネックバンド (別売アクセサリー) の装着

1. 現在使用している装着アタッチメントがあれば、それを取り外します。
2. 図に示すように、ネックバンドを使用する装着方法ではヘッドセットのイヤーバッドを対応する穴に合わせ、カチッという音がするまでしっかりと押し込みます (カチッとスナップ)。
3. マイクは、なるべく口元の近くに来るように装着してください。

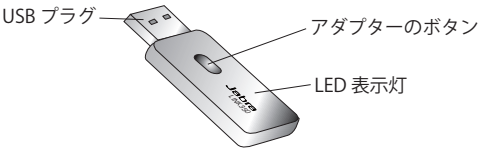


1.4 JABRA GO 6470 ベース



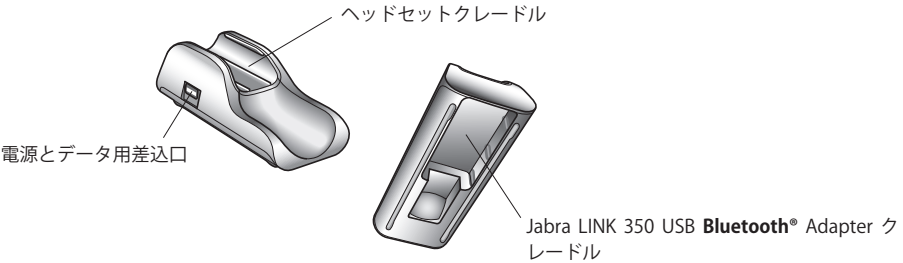
1.5 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER

Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を PC に接続すると、Jabra GO 6470 ヘッドセットは PC のソフトフォンで機能します。

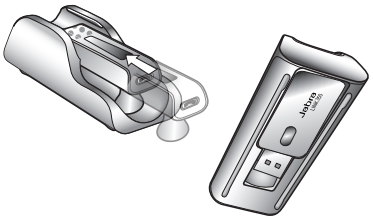


1.6 JABRA GO 携帯用充電器

Jabra GO 携帯用充電器は Jabra GO 6470 を充電します。また、Jabra GO 6470 収納用コンパートメントと Jabra LINK 930 USB **Bluetooth®** Adapter 収納用コンパートメントがあります。

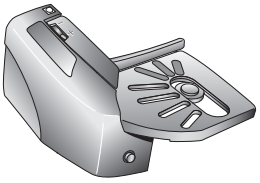


Jabra GO 6470 ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter の収納

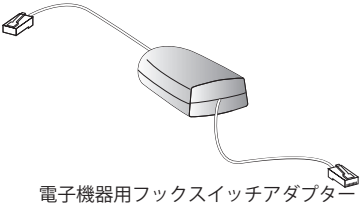


1.7　別売アクセサリー

以下の Jabra GO 6470 アクセサリーは別売りです。



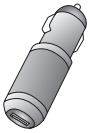
GN1000



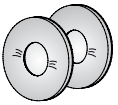
電子機器用フックスイッチアダプター
(アダプターは図と異なることがあります)

ネックバンドアタッチメント

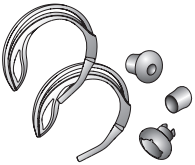
交換用ヘッドバンドアタッチメント



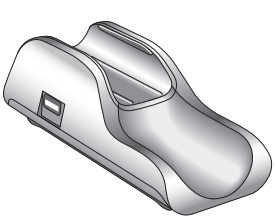
車載充電器

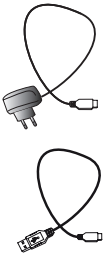


交換用イヤークッション



交換用イヤーフック/対イヤーバッド





携帯用キット

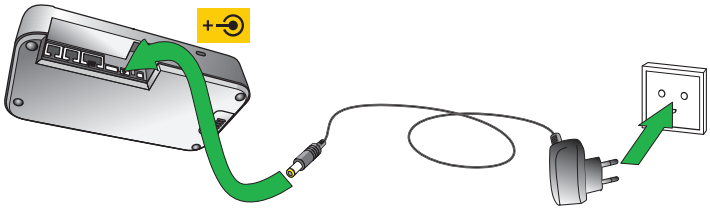
2. セットアップウィザードを使用して電話に接続する

Jabra GO 製品の接続と設定を行う最も簡単な方法は、タッチスクリーンでセットアップウィザードを使用する方法です。セットアップウィザードでは指示に従うだけで、固定電話、ソフトフォン、携帯電話のいずれも接続と設定を行えます。

2.1 電源に接続する

電源アダプターをベースに接続する

1. ベース上で の印が付いているポートに、付属の電源アダプターを差し込みます。
2. 電源アダプターを主電源ソケットに接続します。



2.2 セットアップウィザードを開始する

セットアップウィザードは最初にベースの電源をオンにしたときに自動的に起動します。ただし、セットアップウィザードへのアクセスはタッチスクリーンメニューを使えば必要に応じていつでも行えます。

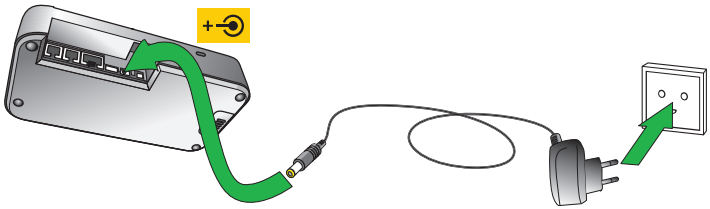
1. タッチスクリーン上のツールアイコン を軽く押すと、設定メニューが開きます。
2. [電話設定] > [セットアップウィザード] を軽く押します。
3. [確認] を軽く押してセットアップウィザードを開始してから指示に従います。

3. 電話機に手動で接続する

3.1 電源に接続する

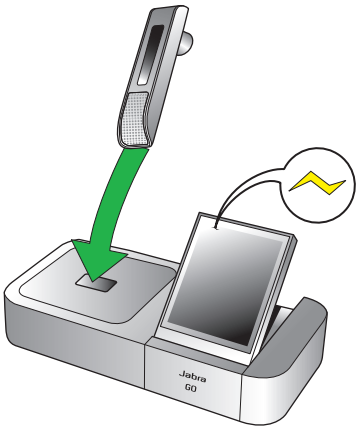
電源アダプターをベースに接続する

1. ベース上で +⊖ の印が付いているポートに、付属の電源アダプターを差し込みます。
2. 電源アダプターを主電源ソケットに接続します。



3.2 ヘッドセットをドッキングする

図に示すように、ヘッドセットをドッキングします。ヘッドセットが正しくドッキングされると、ドッキングアイコンが点灯します。ヘッドセットバッテリーが充電を開始します (必要に応じて)。Jabra Go に接続中、または使用中でないときは、ヘッドセットをドッキングしたままにしてください。



3.3　ソフトフォン (PC) に接続する

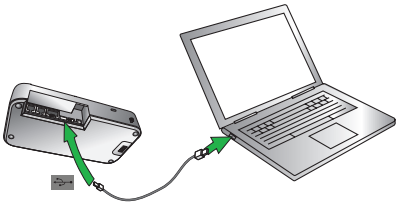
PC に接続すると、PC ソフトフォン (Skype など) と接続できるようになります。サポートされているソフトフォンでは、ヘッドセット多機能ボタンを使用した着信の応答や通話の終了など、Jabra Go ヘッドセットでフル機能を利用できます。サポート対象外のソフトフォンでは、Jabra Go ヘッドセットで利用できるのはオーディオ機能のみに限られ、Jabra Go ヘッドセットの通話機能との双方向機能はありません。サポート対象ソフトフォンの最新リストについては、Jabra Web サイト (www.jabra.com/pcsuite) を参照してください。

ソフトフォン (PC) に接続するには、以下の 2 つの方法があります。

- Jabra GO ベースを使用して接続する。
- Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を使用して接続する。

Jabra GO ベースを PC に接続する

1. ベース上で の印が付いているポートに、付属の USB ケーブルを差し込みます。
2. USB ケーブルを PC の空いている USB ポートに接続します。
3. www.jabra.com/pcsuite から Jabra PC Suite をダウンロードしてインストールします。
4. タッチスクリーン上のツールアイコン を軽く押すと、設定メニューが開きます。[電話設定] > [ソフトフォンの有効化] を軽く押します。ご利用のソフトフォンがサポート対象外である場合は、セットアップウィザードで [なし (オーディオのみ)] を選択します。
5. PC 上でソフトフォンのソフトウェアを起動し、オーディオ設定で Jabra Go をスピーカーとマイクに設定します。オーディオ設定の詳細については、特定のソフトフォンのマニュアルを参照してください。



Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter を PC に接続する

1. www.jabra.com/pcsuite から Jabra PC Suite をダウンロードしてインストールします。詳細については、この取扱説明書の Jabra PC Suite のセクションを参照してください。
2. Jabra LINK USB 350 **Bluetooth®** Adapter を PC 上の使用可能な USB ポートに差し込みます。差し込み時に、アダプターは自動的にインポートされます。
3. アダプターを差し込んでから最初の 3 秒の間、アダプターの LED が点滅して現在のソフトフォンのモードを示します (Microsoft Lync がデフォルト選択されます)。Microsoft Lync と標準ソフトフォンの間で切り替えるには、最初の 3 秒間にアダプターのボタンを軽く押します。

4. 3 秒後に、アダプターの LED に Jabra Go 6470 の現在のステータスが示されます。

アダプターの LED	説明
緑色に点灯	ヘッドセットとアダプターはペアリングされて接続され、かつ PC のソフトフォンが現在のターゲットです。ステップ 4 に進みます。
黄色に点灯	ヘッドセットとアダプターはペアリングされて接続され、かつ携帯電話が現在のターゲットです。ステップ 4 に進みます。
緑色に点滅	ヘッドセットとアダプターはペアリング済みですが、接続されていません。ヘッドセットが電源オンで動作範囲内である場合、接続は自動的に行われます。ヘッドセットは、電源オン時に順々に接続を試み、接続されると、アダプターの LED は緑色または黄色に変わります。接続したら、ステップ 4 に進みます。
青色で点灯	ヘッドセットとアダプターはペアリングされていません。アダプターはペアリングモードです。ヘッドセットとアダプターのペアリングについては、以下の「Jabra GO 6470 と Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter のペアリング」を参照してください。ペアリングと接続が正常に行われたら (LED が緑色または黄色に点灯)、ステップ 4 に進みます。

5. Jabra GO 6470 をソフトフォン (PC) で使用できるようになりました。

Jabra GO 6470 と Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter のペアリング

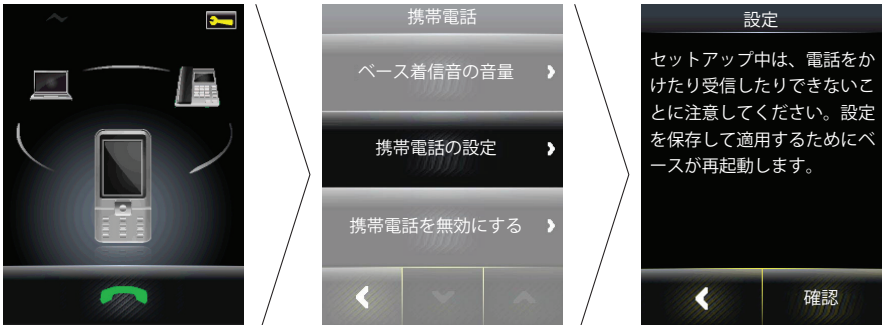
Jabra GO 6470 ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter は、工場出荷時にあらかじめペアリングされています。以下のペアリング手順は、ペアリング状態が解除されたときにのみ必要です。

1. Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を PC に装着して、PC の電源をオンにします。
2. アダプターの LED が青色になるまでアダプターのボタンを押したままにして、Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter をペアリングモードにします。
3. Jabra GO 6470 ヘッドセットがオンになっている場合は、(ヘッドセット の LED が赤色に 3 回点滅してオフになるまで) ヘッドセットの多機能ボタンを押したままにしてヘッドセットをオフにします。
4. Jabra GO 6470 ヘッドセット の LED が青色になるまでヘッドセットの多機能ボタンを押したままにして、ヘッドセットをペアリングモードにします。
5. Jabra GO 6470 を Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter の近くに置いて、ペアリングが成功するまで待ちます。ペアリングが成功すると、アダプターの LED とヘッドセットの LED が青色に 5 回点滅します。
6. これで Jabra GO 6470 と Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter はペアリングされ、接続されました。

3.4 BLUETOOTH® 機能を使用して携帯電話に接続する

Bluetooth® 機能を使用して携帯電話に接続する

1. タッチスクリーン上のツールアイコン を軽く押すと、設定メニューが開きます。
2. [電話設定] > [携帯電話] > [携帯電話の設定] を軽く押します。
3. [確認] を軽く押して、携帯電話接続ウィザードを開始して指示に従います。



Bluetooth® 機能を使用して携帯電話に再接続する方法

ベースで携帯電話との **Bluetooth®** 接続が切れると、ベースはこれを再接続しようとします。強制的に再接続するには、以下を行います。

1. 携帯電話がベースの動作範囲内にあることと、携帯電話で **Bluetooth®** 機能が有効になっていることを確認します。
2. 接続されていない場合、タッチスクリーン上の携帯電話アイコンに **Bluetooth®** ロゴが表示されます。グレー表示された携帯電話アイコンを軽く押して、携帯電話とベースとの再接続を開始します。
3. 再接続が正常に行われると、携帯電話アイコンが接続状態に表示されます。

3.5　固定電話を選択して接続する

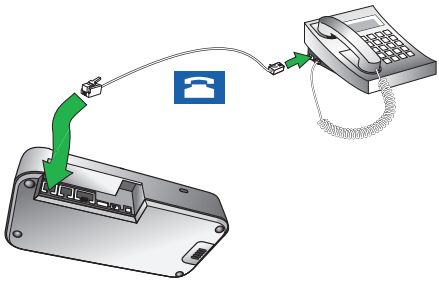
以下の 4 つのオプションから、接続する対象の固定電話を選択します。

オプション 1

ヘッドセット専用の差込口のある固定電話

この種類の固定電話には、(通常は電話機の背面に) ヘッドセット専用の差込口が備わっています。通常、これらの電話機には、受話器とヘッドセットの間での切り替え用のボタンがフロントパネルに付いています。

1. ベース上で の印が付いているポートに、付属の電話ケーブルを差し込みます。
2. 電話ケーブルを固定電話機本体のヘッドセット専用の差込口 に接続します。



または

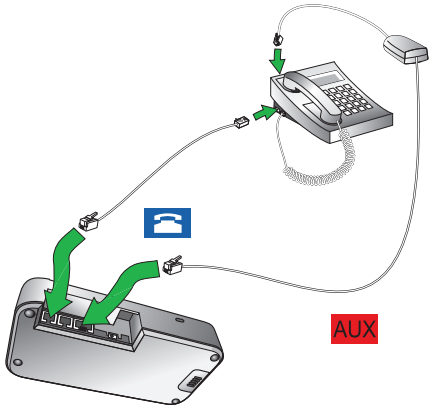
オプション 2

Jabra Link Adapter を付けた固定電話

Jabra Link Adapter を使うと、ヘッドセット多機能ボタンで着信の応答や通話の終了を行うことができます。

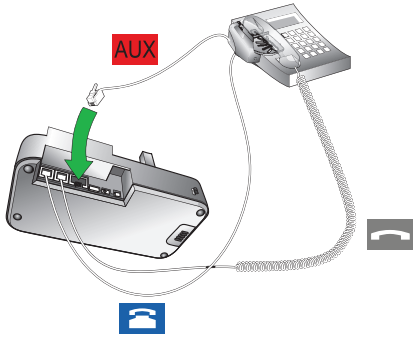
ご利用の特定の固定電話に対応する Jabra Link Adapter の購入については、担当の Jabra 販売店までお問い合わせください。

1. Jabra Link Adapter の接続は、Jabra Link に付属のアダプターのマニュアルのガイドに従って行ってください。電話機によっては、電話ケーブルの接続も必要にある場合もあります。
2. Jabra Link Adapter を有効にするには、別の電話機を使って、接続済みの固定電話に電話をかけます。電話には 10 秒間待ってから応答します。



または

オプション 3



GN1000 Remote Handset Lifter を付けた固定電話

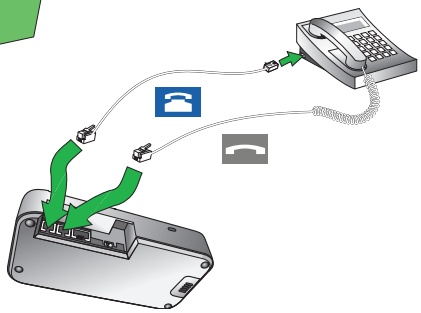
GN1000 Remote Handset Lifter を使うときは、固定電話の受話器を手動で持ち上げて電話をかけたり着信に応答したりします。取り付け手順については、GN1000 に付属のマニュアルを参照してください。

1. 固定電話で、電話機本体から受話器ケーブルを外します。
2. ベース上で の印が付いているポートに受話器ケーブルを差し込みます。
3. ベース上で の印が付いているポートに、付属の電話ケーブルを差し込みます。
4. 電話ケーブルを固定電話機本体の受話器専用の差込口に接続します。
5. ベース上で AUX の印が付いているポートに、GN1000 ケーブルを差し込みます。

または

または

オプション 4



ヘッドセット専用の差込口のない固定電話

この固定電話にはヘッドセット専用の差込口がありません。

1. 固定電話で、電話機本体から受話器ケーブルを外します。
2. ベース上で の印が付いているポートに受話器ケーブルを差し込みます。
3. ベース上で の印が付いているポートに、付属の電話ケーブルを差し込みます。
4. 電話ケーブルを固定電話機本体の受話器専用の差込口に接続します。

4. JABRA PC SUITE

Jabra PC Suite は、Jabra GO 6470 をサポートするように設計されたソフトウェアのセットです。Jabra GO の機能と管理の最適化を図るため、Jabra PC Suite をインストールするように強くお勧めします。

Jabra PC Suite は以下で構成されています。

PC Call Manager

PC モニター上での通話処理を管理し、PC を用いた通話や設定の管理を行えます。

Jabra Control Center

Jabra GO 6470 の設定管理と監視。

Jabra Device Service

Jabra GO 6470 と Jabra Control Center、PC Call Manager、およびソフトフォンドライバーの間でのやり取りを管理します。

Jabra Firmware Updater

Jabra GO ファームウェアを更新します。

オンラインヘルプ

Jabra PC Suite のヘルプセクション。

また、Jabra PC Suite には、さまざまなソフトフォン用のドライバーも付属しています。サポート対象ソフトフォンのリストについては、Jabra Web サイト (www.jabra.com/pcsuite) を参照してください。

4.1 JABRA PC SUITE をインストールする

www.jabra.com/pcsuite から Jabra PC Suite をダウンロードしてインストールします。

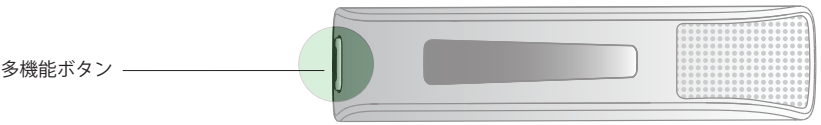
4.2 PC CALL MANAGER

PC Call Manager は、タッチスクリーン通話処理機能の一部を PC 上で再現する PC ソフトウェアです。このソフトウェアを使用することで、電話をかける、着信に応答する、通話をマージするなどの操作を PC を使って行うことができます。PC Call Manager は Jabra PC Suite の一部としてインストールされます。

5. JABRA GO 6470 ヘッドセットの特長

5.1 ヘッドセット多機能ボタン

ヘッドセット多機能ボタンでは、タップ (軽く押す)、ダブルタップ、またはプレス (押す) を組み合わせて使用することで、着信の応答、通話の終了、保留中の通話の切り替えなどを行えます。

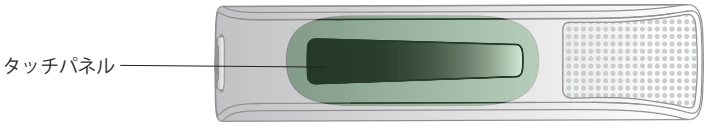


機能	タップ	ダブルタップ	プレス (1 ～ 2 秒間押す)
着信に応答する	✓		
現在の通話を終了する	✓		
音声ダイヤルを有効にする (携帯電話のみ)	✓		
ターゲット電話機で電話回線を開く	✓		
最後にダイヤルした番号に電話をかける		✓	
着信を拒否する (通話中の場合)		✓	
着信を拒否する (通話中でない場合)			✓
現在の通話を保留にして着信に応答する			✓
ターゲット電話機を切り替える			✓
ヘッドセットの電源を入れる			✓
ヘッドセットの電源を切る			✓ (5 秒)
Bluetooth® ペアリングモードを有効にする (電源が入っていない場合)			✓ (5 秒)

5.2 ヘッドセットのタッチパネル

本ヘッドセットのタッチパネルは、ヘッドセットのスピーカー音量とマイクのミュートを制御するタッチ感知式パネルです。

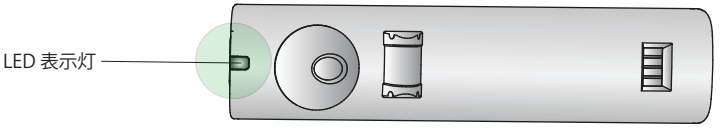
スピーカー音量の変更は、ソフトフォン (PC) または携帯電話に別々に適用されます。



スピーカー音量を上げる	スピーカー音量を下げる	マイクのミュート
タッチパネル上で上方向に (口から遠ざけるように) 指を滑らせます	タッチパネル上で下方向に (口に近づけるように) 指を滑らせます	ダブルタップ

5.3 ヘッドセットの LED 表示灯

LED 表示灯はヘッドセットの状態を示します。



ヘッドセットの状態	バッテリーが完全充電されているときの LED (クリックして表示)	バッテリー残量が少ないときの LED (クリックして表示)
アイドル状態	▶ ○	▶ ○
接続されていない	▶ ○	▶ ○
通話中	▶ ○	▶ ○
電話が鳴っている	▶ ○	▶ ○
電源オン	▶ ○	▶ ○
電源オフ	▶ ○	▶ ○
ペアリング	▶ ○	▶ ○
ペアリングに成功	▶ ○	▶ ○
充電中	▶ ○	▶ ○
フル充電済み	▶ ○	

5.4　ヘッドセットのオーディオインジケータ

ヘッドセットはさまざまなオーディオトーンを再生してヘッドセットの状態や操作を示します。

操作	オーディオサンプル (クリックして試聴)
電源オン	
電源オフ	
ボタンのタップ	
ボタンのダブルタップ	
ボタンのプレス	
最大音量に到達	
最小音量に到達	
マイクのミュート	

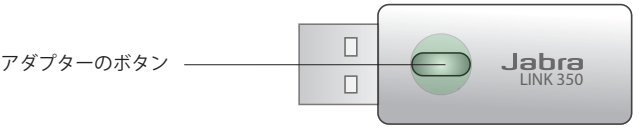
操作	オーディオサンプル (クリックして試聴)
ソフトフォンの着信	
携帯電話の着信	
現時通話状態のときに、別の電話機で着信 (通話の衝突)	
ターゲット電話機を携帯電話に変更	
ターゲット電話機をソフトフォンに変更	
通話の終了	
バッテリー不足	
通話を保留中 (キャッチホン)	
ペアリングに成功	

6. JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER の特長

Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter を PC に接続すると、ヘッドセットは PC 上で実行されているソフトフォンでも機能します。

6.1 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER のボタン

Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter にはボタンが 1 つだけあります。このボタンには 3 つの機能がありますがアダプターのモードによって異なります。



機能	タップ	プレス (1 ～ 3 秒間押す)
Microsoft Lync ソフトフォン (デフォルト) と標準ソフトフォンを切り替える (アダプターを差し込んだ後、最初の 3 秒間)。	✓	
ペアリングモードを有効にする (ペアリングモードになっていない場合)。		✓
ペアリングモードを無効にする (既にペアリングモードになっている場合)。		✓

6.2 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER のランプ

Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter には LED 表示灯が 1 つ実装されています。この LED 表示灯はアダプターの状態と接続を示します。

LED 表示灯	USB アダプターの状態
赤色で点滅	アダプターで Microsoft Lync ソフトフォンモードが選択されている
赤色で 2 回点滅	アダプターで標準のソフトフォンモードが選択されている
緑色に点灯	接続されて使用できる状態 (ソフトフォンは現在のターゲット)
黄色に点灯	接続されて使用できる状態 (携帯電話が現在のターゲット)
緑色でゆっくり点滅	ペアリング済みだが、接続されていない
青色に点灯	ペアリングモード
青色で 5 回点滅	ペアリングに成功
中程度の速さで青色で点滅	通話中またはオーディオストリーミング
青色で 3 回点滅	電話が鳴っている
赤色に点灯	ミュート

7. タッチスクリーン操作説明

Jabra Go 6470 タッチスクリーンはカラータッチスクリーンです。このタッチスクリーンを使用して、Jabra Go 6470 の接続や設定、通話の管理、ベース、ヘッドセットおよび電話設定の管理などを行えます。スクリーンを指で軽く押して、アイコンの有効化、メニューの上下スクロール、ターゲット電話の選択、通話の発信、応答、終了などを実行します。

注意: タッチスクリーン設定はIT管理者によってロックされている場合があります。ロックされた設定は、タッチスクリーンで使用できません。

7.1 タッチスクリーンの概要

タッチスクリーンは以下の 3 つの領域に分かれています。ステータスバー (上部)、アクティビティウィンドウ (中央)、および通話コントロールバー (下部)。

1 ステータスバー

ステータスバーはタッチスクリーンの上部に並んでいるアイコンの列です。

アイコン	説明
	現在のバッテリー残量を示します
	ヘッドセットがドッキングされていることを示します。
WB	ベースとヘッドセットの間でオーディオ接続が開いていることを示します。ヘッドセットアイコンに WB と表示されている場合は、ワイドバンドオーディオが有効になっていることを示します。
	設定メニューを開くには、 を軽く押します。ツールアイコンは、通話中でないときにのみ表示されます。
	通話オプションメニューを開くには、 を軽く押します。通話オプションは、通話中にのみ表示されます。

2 アクティビティウィンドウ

アクティビティウィンドウはタッチスクリーンの中心的な領域で、現在接続中の電話機の表示、電話機の選択、複数の通話のマージなどを行えます。

前面の大きな電話機のアイコンが、現在のターゲット電話機を示しています。ターゲット電話機を切り替えるには、背面にある目的の小さな電話機アイコンを軽く押します。また、通話中でない場合は、ヘッドセットの多機能ボタンをプレスして、使用可能な電話機を順番に表示することもできます。電話機アイコンは、状態 (着信、発信など) によって変化します。

3 通話コントロールバー

通話コントロールバーは、ターゲット電話機について有効なオプション (通話開始、通話終了、ヘッドセットのミュートなど) を示します。

MSH 固定電話には特有の通話コントロールバーが採用されています (以下参照)。

7.2　タッチスクリーンを使用して設定を変更する

タッチスクリーンには複数の設定が用意され、設定メニューを使用して変更することができます。設定メニューへのアクセスは、タッチスクリーンにあるツールアイコン を軽く押して行います。

- ヘッドセットの接続解除
- ベース設定
- ヘッドセット設定
- 電話設定
- バージョン情報

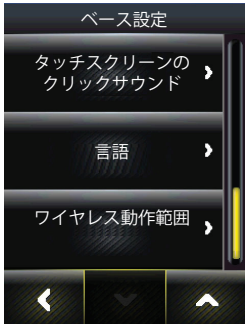
1 ヘッドセットの接続解除

ベースから一次ヘッドセットを接続解除します。

2 ベース設定

ベース設定では、タッチスクリーンとベースサウンドの設定を変更できます。ベース設定については、以下の 6 つの設定項目を変更できます。

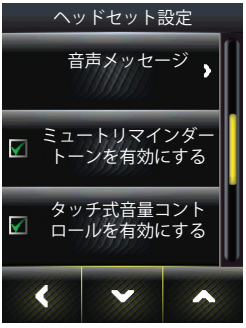
設定	説明
スクリーンの輝度	スクリーンの輝度を調整します
スクリーンの調光タイムアウト	タッチスクリーンが暗くなるまでのベースのアイドル状態時間を調整します
タッチスクリーンのクリックサウンド	タッチスクリーンのクリックサウンド音量を調整します
言語	タッチスクリーンに表示される全テキストの言語を設定します
省電力モードの有効化	省電力モードを有効/無効にします
ヘッドセットとベース間のワ	イヤレス動作範囲を選択します

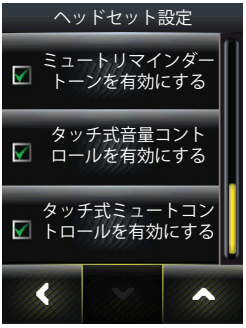


3 ヘッドセット設定

ヘッドセット設定では、ヘッドセットの設定を変更できます。ヘッドセット設定については、以下の6つの設定項目を変更できます。

設定	説明
ヘッドセット操作説明	ヘッドセット機能の使い方 (着信の応答/終了、音量コントロールなど) を説明するガイド付きツアー
Intellitone	Intellitone ノイズ保護レベルを調整します
音声メッセージ	ターゲット電話機の音声メッセージの種類を選択します
ミュートリマインダートーンを有効にする	ミュートリマインダートーンを有効/無効にします
タッチ式音量コントロールを有効にする	Jabra GO ヘッドセットのタッチ式音量コントロールを有効/無効にします
タッチ式ミュートコントロールを有効にする	Jabra GO ヘッドセットのタッチ式ミュートコントロールを有効/無効にします





4 電話設定

ヘッドセット設定では、固定電話、ソフトフォン、または携帯電話のそれぞれの設定を別々に変更できるとともに、セットアップウィザードや工場出荷時のデフォルトへのリセット設定にアクセスすることもできます。

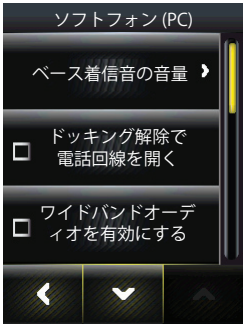
3 つのサブカテゴリがあり、以下の電話機の種類それぞれに固有の設定が用意されています。固定電話、ソフトフォン (PC) および携帯電話。

固定電話の設定

設定	説明
ベース着信音の音量	ベースで固定電話着信音を調整します。
ドッキング解除で電話回線を開く	ヘッドセットが外れているときに電話回線を自動的に開きます。
固定電話の設定	セットアップウィザードを起動して、固定電話の接続と設定を行います。
固定電話を無効にする	固定電話を無効にします。固定電話の再接続は、設定メニューを開き、[電話機の設定] > [固定電話] > [固定電話の有効化] を軽く押して行えます。

ソフトフォン (PC) の設定

設定	説明
ベース着信音の音量	ベースでソフトフォン (PC) 着信音を調整します。
ドッキング解除で電話回線を開く	ヘッドセットが外れているときに電話回線を自動的に開きます。
ワイドバンドオーディオを有効にする	ワイドバンドオーディオを有効/無効にします。
自動オーディオ検出	自動 オーディオ検出を有効/無効にします。
ソフトフォン (PC) 設定	セットアップウィザードを起動して、固定電話の接続と設定を行います。
ソフトフォン (PC) を無効にする	ソフトフォン (PC) を無効にします。ソフトフォンの再接続は、設定メニューを開き、[電話機の設定] > [ソフトフォン (PC)] > [ソフトフォン (PC) の有効化] を軽く押して行えます。



携帯電話の設定

設定	説明
ベース着信音の音量	ベースで携帯電話着信音を調整します。
携帯電話の設定	セットアップウィザードを起動して、携帯電話の接続と設定を行います。

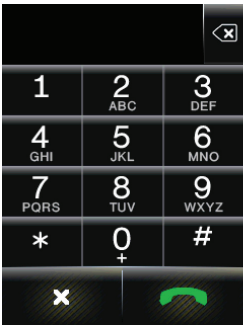
5 バージョン情報

ファームウェアバージョンと著作権情報。

8. 通話の管理

8.1 通話の開始または通話の終了

1. 目的の電話機の種類がターゲット電話機（タッチスクリーンの前景にある大きなアイコン）として選択されていることを確認します。必要に応じて、固定電話の受話器を持ち上げて横に置きます（電子機器用フックスイッチの付いていない固定電話または GN1000 のみ）。
2. ヘッドセットを装着して、固定電話、ソフトフォン、携帯電話のいずれかを使用して電話番号をダイヤルします。あるいは、タッチスクリーンでソフトフォンまたは携帯電話を軽く押し、メニューでダイヤルパッドを選択してタッチスクリーンのダイヤルパッドを使用します。
3. 緑色の受話器アイコンを軽く押すか、ヘッドセット多機能ボタンを軽く押して、通話を開始します。
4. 通話を終了するには、赤い受話器アイコンを軽く押すか、ヘッドセット多機能ボタンを軽く押すか、またはヘッドセットをドッキングします。



8.2 着信の受け入れまたは拒否

着信に応答するには、鳴っている電話アイコンを軽く押すか、ヘッドセット多機能ボタンを軽く押します。着信を拒否するには、赤い受話器アイコンを軽く押します。

8.3　ヘッドセットのスピーカー音量を調整する

通話中の場合、ヘッドセットのスピーカー音量の調整は、ヘッドセットの音量タッチパネルを使用して、またはタッチスクリーンを使用して行えます。

1. 通話中の場合、タッチスクリーン上の通話オプションアイコン を軽く押すと、通話オプションメニューが開きます。
2. スピーカー音量を軽く押し、必要に応じて、+ アイコンまたは - アイコンを軽く押して音量を調整します。
3. 終了したら、戻る矢印を押してメニューを終了します。

8.4　ヘッドセットのマイクレベルを調整する

通話中の場合、ヘッドセットのマイクレベルの調整は、タッチスクリーンを使用して行えます。

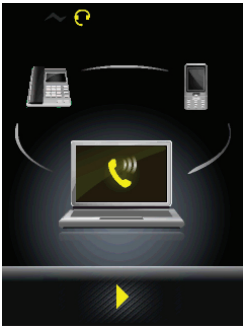
タッチスクリーンを使用してヘッドセットのマイクレベルを調整する

1. 通話中の場合、タッチスクリーン上の通話オプションアイコン を軽く押すと、通話オプションメニューが開きます。
2. マイクレベルを軽く押し、必要に応じて、+ アイコンまたは - アイコンを軽く押してレベルを調整します。
3. 終了したら、戻る矢印を押してメニューを終了します。

8.5　通話/オーディオを保留にする

現在の通話またはオーディオを保留にするには、タッチスクリーンメニューで現在通話中の電話機アイコンを軽く押し、一時停止 (保留) アイコンまたはオーディオ保留アイコンを軽く押します。電話機アイコンに該当する保留記号が表示され、通話またはオーディオが保留状態であることが示されます。通話を再開するには、電話機のアイコンを再度軽く押します。

設定	説明
保留	保留が有効になると、ソフトフォンまたは携帯電話からの全オーディオが停止されて聞こえなくなります。通話中の相手にも、通話が保留状態になっていることを確認できます。
オーディオの保留	オーディオの保留が有効になると、Jabra GO ではヘッドセットマイクとヘッドセットスピーカーがミュートになります。通話中の相手には、オーディオが保留状態になっていることを確認できません。



9. 拡張された通話の管理

9.1 ヘッドセットと受話器の間で通話を切り替え

通話中の場合、Jabra Go のヘッドセットと固定電話の受話器または携帯電話との間で、現在の通話を中断することなく切り替えることができます。

固定電話

通話を固定電話からヘッドセットに切り替える

1. ドッキングクレードルからヘッドセットを持ち上げます。必要に応じて、固定電話のヘッドセットボタンを押します。オーディオは固定電話からヘッドセットに転送されます。
2. 固定電話の受話器を元に戻さないでください。元に戻すと通話は切れてしまいます。

ヘッドセットから固定電話の受話器に通話を切り替える (リモート通話コントロール機能なし)

1. 固定電話の受話器を上げます。
2. ヘッドセットをドッキングするか、ヘッドセット多機能ボタンを軽く押すか、タッチスクリーンの固定電話のアイコンを軽く押します。オーディオは、ヘッドセットから固定電話に転送されます。

ヘッドセットから固定電話の受話器に通話を切り替える (リモート通話コントロール機能付き)

1. 固定電話の受話器を上げます。
2. リモート通話コントロールを有効にする方法については、特定の固定電話のマニュアルを参照してください。固定電話でボタンを押す必要がある場合も、自動的に行われる場合もあります。

携帯電話

通話を携帯電話からヘッドセットに切り替える

1. オーディオを携帯電話からヘッドセットに転送するには、ヘッドセット多機能ボタンを軽く押します。
2. 携帯電話では、通話を終了するまでは通話を終了しないでください。

あるいは、携帯電話のメニューを使用して携帯電話と受話器との間でオーディオを転送することもできます。詳細については、携帯電話のマニュアルを参照してください。

9.2 最後にかけた番号にリダイヤルする

Jabra GO では、最後にダイヤルした番号にリダイヤルできます (サポート対象のソフトフォンと携帯電話のみ)。最後にかけた番号へのリダイヤル機能の互換性については、特定のソフトフォンまたは携帯電話のマニュアルを参照してください。

最後にかけた番号にリダイヤルする

1. 必要に応じて、タッチスクリーンのソフトフォン/携帯電話ボタンを押して、ソフトフォン/携帯電話をターゲット電話機として設定します。
2. ヘッドセット多機能ボタンをダブルタップして、最後にかけた番号にリダイヤルします。

9.3　自動接続解除防止 (サポート対象外のソフトフォン)

サポート対象外のソフトフォンを使用して通話中の場合、固定電話または携帯電話に着信があると、ソフトフォンの通話は自動的に接続解除されてしまいます。接続解除を防止するには、タッチスクリーンのソフトフォンアイコンを軽く押してソフトフォンのサブメニューを開いてから、通話を開始する前に [PC オーディオ通信] を軽く押します。

10. 拡張された JABRA GO 6470 の特長

10.1 SAFETONE™ の聴覚保護機能

Safetone™ には、音響衝撃やノイズ暴露などの起こり得るリスクに対処する効果的な聴覚保護機能が搭載されています。SafeTone™ は PeakStop™ と Intellitone™ の 2 つのコンポーネントで構成されています。

PeakStop™ 音響衝撃保護機能

PeakStop™ は、118dB(A) 以上の大音量を自動的に遮断して、音響衝撃から聴覚を保護します。
PeakStop™ は、Jabra でのみ提供している機能です。

Intellitone™ ノイズ暴露保護機能

IntelliTone™ には、音響衝撃およびノイズ暴露に対処する 4 つ保護レベルが備わっています。IntelliTone™ 設定は、[オーディオ] タブで、Jabra Control Center を経由して、または [タッチスクリーン設定メニュー] > [ヘッドセット設定] > [Intellitone] を経由して変更できます。Intellitone™ は、Jabra でのみ提供している機能です。

保護レベル	基準
レベル 0 (デフォルト)	基本的な保護 (118dB(A) 以上)
レベル 1*	1 日あたりの電話使用時間が 4 時間未満
レベル 2*	1 日あたりの電話使用時間が 4 ～ 8 時間
レベル 3*	1 日あたりの電話使用時間が 8 時間を超える
レベル 4 (TT4)	オーストラリア政府による勧告保護レベル (Telstra)

* 欧州議会/理事会の 2003 年 2 月 6 日指令 2003/10/EC に準拠しています。

10.2 ワイヤレス動作範囲

Jabra GO 6470 は最大100メートルまでの動作範囲に対応します。物理的障害や電磁波半干渉によりこの範囲が短くなることがあります。

ヘッドセットの音質はヘッドセットがベースまたは Jabra LINK 350 USB Bluetooth から遠ざかるほど悪化し、近づくほどよくなることがあります。ヘッドセットが完全に動作範囲外になると、数秒ごとに固有のトーン (3 つの迅速な下降音) が再生されます。

ヘッドセットが動作範囲外で通話中になるとオーディオは失われますが、通話は 120 秒間ベースでアクティブな状態を保ちます。通話のオーディオを復元するには、ヘッドセットを Jabra LINK 350 USB Bluetooth の動作範囲内に戻します。

1 時間以上ヘッドセットが Jabra LINK 350 USB Bluetooth の動作範囲外になると、ヘッドセットはバッテリーを維持するため、パワーダウンします。

タッチスクリーンを使ったワイヤレス動作範囲の変更

1. タッチスクリーン上でツールアイコンを軽く押し、設定メニューを開きます。
2. [Base settings] > {Wireless range] を軽く押します。
3. 必要なワイヤレス動作範囲 (超低、低、標準のいずれか) を軽く押して選択します。
4. 設定を適用するには [confirm] を軽く押して、ベースをリセットします。

Jabra PC Suite を使ったワイヤレス動作範囲の変更

1. Jabra Control Center を起動して、[Jabra LINK 350 USB Bluetooth]、[headset] タブの順に選択します。
2. 該当するワイヤレス動作範囲設定を選択します。超低 (動作範囲最大 10 メートル、クラス II 機器として分類)、低 (最大 30 メートル）および標準 (最大 100 メートル）のいずれかを選択して、[Apply] をクリックします。

デフォルトでは Jabra GO 6470 のワイヤレス動作範囲は標準に設定されています。多くのユニットが隣接している場合は、ワイヤレス動作範囲を低または超低に設定するようお勧めします。

10.3 ワイドバンドオーディオ

Jabra GO 6470 では、ワイドバンドオーディオとナローバンドオーディオの両方がサポートされています。ワイドバンドオーディオはソフトフォン（PC）に対応していて、バッテリーの充電容量が少ないときには、音質はワイドバンドオーディオのほうが優れています。

タッチスクリーンを使用してワイドバンドオーディオ設定を変更する

1. タッチスクリーン上のツールアイコン を軽く押すと、設定メニューが開きます。
2. [電話機の設定] > [ソフトフォン (PC)] を軽く押します。
3. [ワイドバンドオーディオの有効化] を軽く押して有効にします。
4. 終了したら、戻る矢印を押してメニューを終了します。

Jabra Control Center を使用してワイドバンドオーディオ設定を変更する

1. Jabra Control Center を起動し、[ソフトフォン] タブを選択します。
2. [ワイドバンドオーディオの有効化] で、チェックボックスにチェックマークを入れてから、[適用] をクリックします。

10.4 音声メッセージ

固定電話、ソフトフォン、携帯電話の切り替えを示すものとして、英語の音声メッセージを聞く、またはミュージックトーンを選択します。

タッチスクリーンを使用して音声メッセージ設定を変更する

1. タッチスクリーン上のツールアイコン を軽く押すと、設定メニューが開きます。
2. [ヘッドセットの設定] > [音声メッセージ] を軽く押します。
3. [英語の音声] または [Off] (トーンのみ) を選択して軽く押します。Off (トーンのみ) はデフォルト選択されます。
4. 終了したら、戻る矢印を押してメニューを終了します。

Jabra Control Center を使用して音声メッセージの設定を変更する

1. Jabra Control Center を起動し、[ヘッドセット] タブを選択します。
2. [ターゲット変更表示] で該当する設定にチェックマークを入れてから、[適用] をクリックします。

10.5 トーンの設定

すべての音に使用できる、以下の 3 つのイコライザー事前設定から選択します。[高音]、[標準] (デフォルト)、および [低音]。

タッチスクリーンを使用してトーンの設定を変更する

1. 通話中の場合、タッチスクリーン上の通話オプションアイコン を軽く押すと、通話オプションメニューが開きます。
2. トーンの設定メニューを開くには、[トーンの設定] を軽く押します。
3. 希望するトーンの設定にチェックマークを入れます。標準がデフォルト選択されます。
4. 終了したら、戻る矢印を押してメニューを終了します。

Jabra Control Center を使用してトーンの設定を変更する

1. Jabra Control Center を起動し、[ヘッドセット] タブを選択します。
2. [トーンの設定] で該当する設定にチェックマークを入れてから、[適用] をクリックします。

10.6 PC で音楽またはオーディオを聴く

PC で音楽またはオーディオを再生して聴くには、Jabra Go ベースと PC の間にオーディオリンクを確立する必要があります。オーディオリンクが確立されて、通話中でない場合、PC で再生する音楽やオーディオは (メディアプレーヤーで再生する音楽も含む) ヘッドセットで再生されます。Jabra 機器は、Windows の [サウンドとオーディオ] コントロールパネルで選択する必要があります。自動オーディオリンクがデフォルトで有効です。

ベースと PC との間でオーディオリンクを開く/閉じる

1. Jabra Control Center を起動します。
2. 上部のツールバーで [オーディオリンクを開く/閉じる] ボタンをクリックします。

あるいは、Windows タスクバーで Jabra アイコンを右クリックし、[オーディオリンクを開く] または [オーディオリンクを閉じる] を選択します。

10.7 ファームウェア更新プログラム

ファームウェア更新プログラムは、パフォーマンスの改善を行ったり、Jabra GO 6470 や Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter に新しい機能を追加したりします。

ファームウェアの更新

- Jabra PC Suite とともにインストールされている Jabra Firmware Updater を起動して、Firmware Updater ウィザードの指示に従うか、または
- [Jabra Control Center] > [ヘルプ] > [Check for Updates] を選択して、最新バージョンを確認します。

10.8 盗難防止

ベースには、セキュリティケーブルを装着するための Kensington セキュリティスロットも組み込まれています。ベースをデスクトップに固定するには、Kensington セキュリティスロット規格に適合したセーフティケーブルを購入し、ケーブルに付属の説明書の指示に従ってください。

11. FAQ とトラブルシューティング

Q ヘッドセットと携帯電話がペアリングできません。

A 以下を確認してください。

- ヘッドセットが充電され、ペアリングモードになっていることを確認します。ヘッドセットが既にオンになっている場合、多機能ボタンを使用して電源をオフにし (4 秒間押したままにする)、次にペアリングモードで電源をオンに戻します (4 秒間押したままにする)。ペアリングモードでは、LED は青色に点灯します。ヘッドセット LED が赤く点灯した場合は、ヘッドセットを充電する必要があります。
- 携帯電話で **Bluetooth®** が有効になっていることを確認して、電話を **Bluetooth®** ペアリングモードにします。

Q ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter がペアリングできません。

A 以下を確認してください。

- ヘッドセットが充電され、ペアリングモードになっていることを確認します。ヘッドセットが既にオンになっている場合、多機能ボタンを使用して電源をオフにし (4 秒間押したままにする)、次にペアリングモードで電源をオンに戻します (4 秒間押したままにする)。ペアリングモードでは、LED は青色に点灯します。ヘッドセット LED が赤く点灯した場合は、ヘッドセットを充電する必要があります。
- Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter がペアリングモードになっていることを確認します。アダプターを PC に差し込んでから、アダプターの LED が青色になるまでヘッドセットのボタンを押したままにします。

Q コンピュータで Jabra LINK 350 USB Bluetooth® Adapter が検出されません。

A USB **Bluetooth®** Adapter を PC の別の USB ポートに接続してみてください。また、直接接続である必要があり、間に USB ハブがあってはならないことに注意してください。

Q 携帯電話またはソフトフォン (PC) でヘッドセットが動作しません。

A 以下を確認してください。

- ヘッドセットが充電されているか確認してください。フル充電されると、LED が緑色に点灯します。
- ヘッドセットが USB **Bluetooth®** Adapter または携帯電話の動作範囲内であることを確認してください。
- アダプター/携帯電話とヘッドセットがペアリングされていない可能性があります。

Q 携帯電話を使用すると、ヘッドセットから何も聞こえません。

A 以下を確認してください。

- ヘッドセットと携帯電話がペアリングされていることと動作範囲内であることを確認してください。
- ヘッドセットのタッチパネルで指を滑らせ、ヘッドセットのスピーカー音量を上げます。

Q イヤーフック/ヘッドバンド/ネックバンドが壊れています。どうすれば新しいものを入手できますか。

A お近くの Jabra サプライヤーに連絡し、注文してください。

Q 通話相手が無音状態のときにヘッドセットから低いノイズが聞こえます。

A ヘッドセットのスピーカー音量が高すぎる可能性があります。音量を下げるには、ヘッドセットのタッチパネルで指を下に滑らせます。

Q PC からの音や音楽がヘッドセットを通して聞こえません。

A 以下を確認してください。

- Windows コントロールパネルのサウンド関連セクションとお使いのアプリケーションの両方で、Jabra GO 350 が現在のオーディオ機器として選択されていることを確認します。
- PC へのオーディオリンクが確立されていることを確認します。Windows タスクバーで [Jabra Device] アイコンを右クリックします。
- Jabra PC Suite でソフトフォン (PC) が有効になっていることを確認します。

Q Wi-Fi は Jabra GO 6470 に干渉しますか。

A 干渉しません。Jabra GO 6470 では適応型周波数ホッピングを使用して、Wi-Fi によってブロックされているチャネルを避けています。

Q Jabra GO 6470 を使用して通話を盗聴することはできますか。

A **Bluetooth®** ヘッドセット経由で通信に不正アクセスするリスクは、非常に限られています。Jabra GO 6470 では 128 ビット暗号化を使用しています。

Q Jabra GO 6470 の動作範囲はどの程度ですか。

A Jabra GO 6470 ヘッドセットは、以下の最大動作範囲をサポートしています。

- Jabra LINK 350 に接続時、動作範囲は最大 100m です。
- 大半の携帯電話で通話するとき、動作範囲は最大 25m です。

Q Jabra GO ヘッドセットの通話時間はどれくらいですか。

A 約 6 時間です。通話時間はヘッドセットが接続されている機器により異なります。

12. 技術仕様

12.1 JABRA GO ヘッドセット

装着アタッチメント:
イヤーフック、ヘッドバンド、ネックバンド（ヘッドセットに付属している場合とアクセサリーとして別売りの場合があります)。

寸法:
18mm x 76mm x 22.5mm。

重量:
18g 未満。

通話時間:
最長 6 時間です。

待ち受け時間:
少なくとも 100 時間待ちます。

充電時間:
- 主電源からの充電:25 分で充電レベルが 0% ～ 80%。
- 車のシガーライターソケットからの充電:25 分で充電レベルが 0% ～ 80% (ただし、充電器に USB 急速充電端子がある場合)。
- PC (USB) からの充電: 60 分で充電レベルが 0% ～ 80%。

動作環境:
-10°C ～ +60°C (充電時:0°C ～ +45°C)、最大 95% RH 非結露。

通話コントロール:
通話の応答/終了、音声ダイヤル、着信拒否、リダイヤル、保留中通話の切り替えに対応したヘッドセット多機能ボタン。

音量コントロールとマイクのミュート設定/解除:
ヘッドセットのタッチパネルを使って制御。

ランプ:
マルチカラー LED (通話の状態、バッテリー残量、ペアリングの状態、その他のイベントを示します)。

オーディオインジケータ:
音で、着信、バッテリー不足、音量、マイクのミュート状態、その他のイベントを示します（ターゲット電話機は、英語の音声タグまたはターゲット専用メロディーによって識別できます)。

Bluetooth® バージョン:
BT 2.1。

Bluetooth® 動作範囲:
Bluetooth® ワイヤレステクノロジクラス 1 機器とのペアリング時は最大 100m、**Bluetooth®** ワイヤレステクノロジクラス 2 機器とのペアリング時は最大 25m。

Bluetooth® プロファイル:
ヘッドセット (HSP 1.1)、ハンズフリー (HFP 1.5)、機器識別 (DIP 1.3)。

Bluetooth® ペアリングテーブル:
最大 8 台の信頼できる機器。

マイク:
ノイズキャンセリング機能付きデュアルマイク。

音質:
DSP ノイズ低減、エコー除去、音域調整、ナローバンド/ワイドバンドオーディオ（電話機の種類ごとに選択可能)。

ファームウェア更新プログラム:
PC からダウンロード可能。

充電:
携帯用充電器にドッキングして、主電源、PC、または車のシガーライターソケットに接続。

PC ベースの設定:
設定はすべて PC に保存したり、PC から読み込んだりできるため、バックアップと一括展開に役立ちます。

12.2 JABRA GO ヘッドセットバッテリー

バッテリータイプ:
リチウムイオン。

バッテリー容量:
125 mA/h (一般的)。

バッテリー寿命:
500 充電サイクル以上 (1 日 8 時間使用した場合に 3 年以上)。

保存寿命:
バッテリーは充電が必要になるまでオフ状態で 6 カ月以上充電状態を維持します。

交換:
バッテリーは交換できません。

12.3 JABRA GO タッチスクリーンベース

Jabra GO ヘッドセットは、以下の仕様に準拠しています。

寸法:
160mm x 94mm x 82mm。

タッチスクリーン:
2.4 インチタッチ感知式 TFT、Q-VGA 解像度。

タッチスクリーンの機能:
通話処理、システム構成、セットアップウィザードのすべてが拡張されています。

充電クレードル:
付属の Jabra Go ヘッドセットに対応するとともに、磁気継手を搭載しています。

オーディオ:
内蔵スピーカーで着信音を発し、タッチスクリーン操作のオーディオフィードバックを提供します。

オーディオ帯域幅:
ナローバンドまたはワイドバンド。

固定電話接続:
受話器用 RJ-11、電話機本体用 RJ-11 (またはヘッドセット専用の差込口)、AUX 用 RJ-45 (電子機器用フックスイッチまたは GN1000 ハンドセットリフター)

リモート通話コントロール標準:
GN1000、Jabra IQ EHS、Cisco、DHSG、および MSH。いずれも別売りの追加ケーブル/装置が必要です。サポートされるフックスイッチの種類は今後さらに増え、ファームウェアのアップグレードを通じて追加される可能性もあります) GN1000 はデフォルトでサポートされているため、追加の設定は不要です。

話中表示灯:
2.5mm ジャックコネクタ (アクセサリーとして入手可能)。

PC コネクタ:
マイクロ USB。

ファームウェア更新プログラム:
Web または Jabra PC Suite を経由してダウンロード可能です。タッチスクリーン用の言語パックもあります。

PC ベースの設定:

設定はすべて PC に保存したり、PC から読み込んだりできるため、バックアップと一括展開に役立ちます。

ソフトフォンサポート:
Skype、Microsoft Office Communicator、Cisco IP Communicator の通話処理を完全にサポート。他のソフトフォンについては、ヘッドセットは標準のサウンドカードとして認識されます。PC のドライバー更新プログラムを通じて、その他のソフトフォンのサポートも追加できます。最新の更新については、Jabra の Web サイト (jabra.com/pcsuite) を閲覧してください。

盗難防止:
Kensington セキュリティスロット規格。

この製品には、ベースのディスプレイ上で人間が判読できる書体デザインを生成するフォントソフトウェアプログラムが格納されています。フォントソフトウェアファミリーは、GN Netcom 社が Linotype からライセンスを受けている Frutiger Next です。

12.4 JABRA LINK 350 USB **BLUETOOTH®** ADAPTER

寸法:
18.5mm x 53mm x 7.7mm。

動作環境:
-10°C ～ +60°C、最大 95% RH 非結露。

PC 接続:
標準 USB

Bluetooth® バージョン:
BT 2.1、クラス 1。

Bluetooth® 動作範囲:
Bluetooth® ワイヤレステクノロジクラス 1 機器とのペアリング時は最大 100m、クラス 2 機器とのペアリング時は最大 25m。

Bluetooth® プロファイル:
ヘッドセット (HSP 1.1)、ハンズフリー (HFP 1.5)、機器識別 (DIP 1.3)。

Bluetooth® ペアリングテーブル:
最大 8 台の信頼できる機器。

Bluetooth® 同時接続数:
最大 2 個。

Bluetooth® オーディオ帯域幅:
ナローバンドまたはワイドバンド。

ファームウェア更新プログラム:
PC からダウンロード可能。

アダプターのボタン:
Bluetooth® ペアリング、**Bluetooth®** 接続、および一部の通話管理機能。

ランプ:
マルチカラー LED (ペアリングステータス、接続状況、通話ステータス、その他の詳細を示します)。

PC ベースの設定:
設定はすべて PC に保存したり、PC から読み込んだりできるため、バックアップと一括展開に役立ちます。

ソフトフォンサポート:
Skype、Microsoft Office Communicator、Avaya、Cisco IP Communicator の通話処理を完全にサポート。他のソフトフォンについては、ヘッドセットは標準のサウンドカードとして認識されます。PC のドライバー更新プログラムを通じて、その他のソフトフォンのサポートも追加できます。最新の更新については、Jabra の Web サイト (jabra.com/pcsuite) を閲覧してください。

12.5 携帯用充電器

寸法:
34mm x 83.5mm x 26.5mm。

収納用コンパートメント:
Jabra GO ヘッドセットと Jabra LINK 350 USB **Bluetooth®** Adapter の両方を収納します。

出力容量:
5V / 500 mA。

電源とデータ用差込口:
ミニ USB。

接続:

- 主電源ソケット (付属の主電源アダプターを使用)。
- PC (USB) (付属のミニ USB to USB ケーブルを使用)。
- 車のシガーライターソケット (車載充電器アダプターを使用、別売アクセサリー)。

12.6 原材料とアレルギー

ヘッドバンドアタッチメントはステンレススチール製であり、ニッケルコート面を含みません。ヘッドバンドからのニッケル放出量は 1 週間当たり 0.02 μg/cm2 であり、EU 指令 94/27/EF に定められた 1 週間当たり 0.50 μg/cm2 という上限を下回っています。ステンレススチール合金のニッケル放出量は、欧州規格 EN 1811:1998 に基づいてテストされています。

その他の装着アタッチメントはプラスチック製であり、確認されている限り一切のアレルゲンを含んでいません。合成皮革製のイヤークッションにはビニールが含まれていません。ユーザーの肌と接触する可能性のあるニッケル、クロム、天然ゴム等は製品に含まれていません。

12.7 製品の廃棄について

ヘッドセットを廃棄する際は地域の条例に従い、可能な場合はリサイクルしてください。家庭ゴミとして捨てないでください。バッテリーが爆発する可能性があるため、ヘッドセットを火中に投下したりしないでください。また、損傷したバッテリーも爆発する危険があります。

12.8 認定と安全規格

CE

この製品は、R & TTE Directive (99/5/EC) の規定に従って CE マークを取得しています。GN はここに、本製品が指令 1999/5/EC の基本要件とその他の関連条項に適合していることを表明します。詳細は、http://www.jabra.com を参照してください。

本機器は、オーストリア、ベルギー、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイルランド、イタリア、ラトビア、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、ポーランド、ポルトガル、スロバキア、スロベニア、スペイン、スウェーデン、オランダ、英国の EU 諸国、およびアイスランド、ノルウェー、スイスの EFTA 諸国での使用を前提として設計されています。

FCC

本機器は、FCC 規則第 15 条に準拠しています。機器の操作は、以下の 2 つの条件に従って行うものとします。(1) 本機器によって有害な電波障害を生じさせてはいけません。(2) 意図しない操作の原因となる電波障害も含め、受信したあらゆる電波障害を本機器で許容しなければなりません。

ユーザーが本機器に変更を加えることは、その方法を問わず一切禁止されています。Jabra によって明示的に承認されていない変更を加えた場合、機器を操作するためのユーザの権限は無効になります。

本機器は、テストの結果、FCC 規則第 15 条に準ずるクラス B デジタル機器の制限に従っていることが認められています。これらの制限は、本機器が居住地域に取り付けられたときに、有害な電波障害に対する適切な保護を提供するためのものです。本機器は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射します。製造元の指示に従わずに取り付け、使用した場合は、無線通信に対する有害な電波障害の原因

となる可能性があります。ただし、特定の方法で取り付けたからといって、有害な電波障害が起こらないことが保証されるわけではありません。本機器がラジオもしくはテレビの受信に有害な電波障害を及ぼす原因かどうかは、本機器をオンとオフに切り替えることによって確認できます。本機器が原因の場合は、次の方法をいくつか試して電波障害を解消してください。

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機の間隔を広げる。
- 本機器を受信機が接続されている回線とは別のコンセントに接続する。
- 販売元、または熟練したラジオ/テレビの技術者に問い合わせる。

IC 通知 (カナダ)

機器の操作は、以下の 2 つの条件に従って行うものとします。(1) 本機器によって電波障害を生じさせてはいけません。(2) 本機器の意図しない操作の原因となる電波障害も含め、あらゆる電波障害を許容しなければなりません。認定/登録番号の前の「IC:」という表記は、適合宣言書に基づいて登録が行われ、カナダ産業省の定める技術仕様が満たされていることを意味するだけであり、カナダ産業省が本機器を承認したことを意味するものではありません。

世界各地にて特許および意匠登録の出願中

Jabra®

A BRAND BY

GN Netcom

© 2011 GN Netcom A/S. All rights reserved. Jabra® は GN Netcom A/S の登録商標です。この文書に記載されているその他のすべての商標は、各社の商標です。(デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。)

中国製
タイプ: 9400HS/BS

CE

www.jabra.com

32-00683 RevG